

## 2. 2023 年度 事業予算

## 2023 年度 (R05 年度) 活動予算概要

### 予算概況

2022 年度は、コロナ禍の状況を睨みながら、現地対面活動とインターネットを介した Web 活動を駆使し（ハイブリッド開催など）、学会活動の復活、拡大を模索するなか、後半にはコロナ禍の回復の兆しが伺われ、感染症第 5 類への変更も現実味を帯びてきた。

2023 年度は、予断を許さないが、回復の基調が続くと思われ、本来の学会活動の復活と、加えて Web 会議やハイブリッド会議などコロナ禍により認識した新たな形態の学会活動も加わった、いわば新たな学会活動の再構築を進めることになる。

経常収入の会費収入は、退会会員の抑止や新たな入会者の勧誘に務め、継続して維持を目指す。併せて未納入者への会員継続と会費納入の働きかけ（特に学生会員/Identity の一つとしての“安全工学会”）を強化する（24,407 千円）。

今年の研究・教育事業は、米国安全工学会傘下の CCPS（Center for Chemical Process Safety）からの GSPS（Global Summit on Process Safety）の共催の申し出を受け、第 56 回研究発表会と連携し、“7th Global Summit on Process Safety (GSPS) hosted by CCPS and JSSE (7th GSPS)”として、アクリエ姫路（兵庫県）で開催する（11/27～12/1、したがって第 6 回プロセス安全シンポジウム開催は来年に繰り延べ）。7th GSPS は 35,000 千円規模で±0 収支を見込む。

普及及び啓発事業（受託事業を除く）について、2023（令和 5）年度は、新たな学会活動の再構築を進めるべく、講演会やセミナーの再開（ハイブリッド開催などの取入れを含め）に努め（安全管理の最新動向講習会、災害事例研究会など）、開催規模の拡充を図る（安全工学教育セミナー、安全工学実験講座など/日程をずらしたハイブリッド開催などの工夫も）。

安全工学セミナーはハイブリッド開催の態様で全 4 講座を実施し、聴講者数の維持・拡大を図る。背景には、Web 開催の態様が、聴講者にとって、旅費交通費の節約、拘束時間の短縮化、職場からの離脱（時間・距離）の減縮、などの利点があることが窺える（750 千円）。

**収入の部合計は、74,427 千円となる（7th GSPS 35,000 千円を含む）。**

経常費用として、直近の 2019～2022 年度実績を参考とした。

事業に伴う支出は、現地対面活動を前提に、ハイブリッド化も加味し、計上した（49,783 千円/7th GSPS 35,000 千円を含む）

令和 4(2022)年度の人件費はおおよそ予算通りに推移し、2023 年度も大きな変化はない（18,141 千円）。

その他管理費 6,167 千円で、**当期支出計 74,091 千円となり、当期の正味財産増減は 336 千円（税引き前）の微増を見込む。**

コロナ禍のもと、予断を許さないが、回復の基調が伺われ、状況に即した柔軟な対応を以て、学会本来の活動に加え、新たな形態を取り入れ、ポストコロナの新たな学会の形態を模索してゆく。

2023年度 予算計画書

令和05年(2023年)4月1日から令和06年(2024年)3月31日まで

特定非営利活動法人 安全工学会

000 一般会計

税抜

単位:円

科目	2019年度 実績 (円)	2020年度 実績 (円)	①2021年度 実績 (円)	②2022年度 実績 (円)	③2023予算 (円)	前年差 (11,000円) ③-②	
<b>【収入の部】</b>							
会費収入	23,928,000	23,851,200	24,590,400	24,406,800	24,406,800	0	
維持会員会費	8,400,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000	0	
賛助会員会費	10,200,000	10,200,000	10,800,000	10,650,000	10,650,000	0	*維持継続
普通会員会費	5,049,600	5,011,200	5,136,000	4,992,000	4,992,000	0	
学生会員会費	187,200	129,600	134,400	216,000	216,000	0	
シニア会員会費	91,200	110,400	120,000	148,800	148,800	0	
事業収入	23,120,436	13,884,081	13,961,542	14,936,700	49,870,000	34,933	*GSPSとの連携開催
研究・教育事業	9,293,500	3,178,000	2,876,000	3,241,000	37,000,000	33,759	*情勢金
研究発表会費用	2,848,500	1,779,000	1,800,000	2,448,000	2,000,000	-448	
PSS参加費	6,445,000	1,399,000	1,076,000	793,000	0	-793	
7th GSPS hosted by CCPS & JSSE					35,000,000	35,000	*±0 ベースを想定
普及啓発事業	13,826,936	10,706,081	11,085,542	11,695,700	12,870,000	1,174	
安全工学わけ-	7,569,000	7,703,300	7,540,500	7,722,550	7,500,000	-223	
安全工学地域わけ-	1,197,000	未実施	115,500	未実施	120,000		
安全管理の最新動向講習会	812,520	未実施	未実施	未実施	800,000		*現地対面構築とハイブリッド化
安全工学実験講座	1,365,120	未実施	294,800	418,000	500,000	82	
災害事例研究会	未実施	未実施	未実施	未実施	300,000		
地域(団体)支援セミナー	77,760	182,537	211,325	112,706	100,000	-13	
安全工学教育セミナー	未実施	未実施	未実施	654,000	1,000,000	346	
図書販売	548,955	266,346	320,863	160,264	150,000	-10	*維持継続
年間購読料	927,481	991,298	914,054	901,180	900,000	-1	(安全工学機関誌のピークは過ぎた)
広告料収入	1,329,100	1,562,600	1,688,500	1,727,000	1,500,000	-227	
寄附金・助成金	1,376,000	452,195	0	700,000	0	-700	今の段階では未計上
預金利息	418	484	503	532	550	0	
雑収入	2,306,527	317,633	145,690	158,972	150,000	-9	
当期収入合計(A)	50,731,381	38,505,593	38,698,135	40,203,004	74,427,350	34,224	GSPS収入の増
前期繰越収支差額	34,748,704	36,996,299	39,867,830	41,355,508	42,958,120	1,603	
収入合計(B)	85,480,085	75,501,892	78,565,965	81,558,512	117,385,470	35,827	
<b>【支出の部】</b>							
研究・教育事業	10,266,270	2,450,410	2,894,592	4,081,427	37,179,456	1,187	
安全工学研究発表会	2,612,792	1,988,758	1,950,638	2,889,975	2,000,000	939	
7th GSPS hosted by CCPS & JSSE				55,544	34,944,456		*ハイブリッド開催推進
アット安全ラボ ショールーム	7,434,946	436,192	856,068	1,111,838	0	256	
常置委員会	176,676	1,540	0	0	150,000		*一部対面及びハイブリッド開催
医療安全研究会	0	0	22,494	0	30,000		
安全工学ラボ ショールーム	41,856	23,920	24,802	24,070	25,000	-1	
産業防災研究会		0	40,590		30,000		*研究会支援強化
静電気災害防止研究会					30,000		
地域振興研究会					30,000		
普及啓発事業費(受託外)	10,829,661	7,285,877	8,246,816	8,818,690	11,490,500	572	
会誌発行	5,718,115	4,755,517	5,057,128	5,334,748	5,200,000	278	*維持継続
販売図書費	279,998	129,166	169,840	87,648	87,000	-82	
安全工学わけ-	2,537,109	2,267,078	2,229,222	2,310,386	2,300,000	81	
安全工学地域わけ-	未実施	未実施	51,844		1,200,000		*開催することを目的に方法を模索、検討
安全管理の最新動向講習会	1,767,791	未実施	未実施		800,000		*収支はゼロベースでも実施優先
安全工学実験講座	未実施	未実施	565,251	601,026	500,000	36	
災害事例研究会	7,171	未実施	未実施		300,000		
地域企業(団体)支援セミナー	60,000	134,116	168,546	84,878	100,000		
安全工学教育セミナー	16,131	未実施	未実施	396,503	1,000,000		
編集委員会、普及委員会	354,955		4,985	3,501	3,500	-1	
他委員会	71,014						*運営会議、広報WG、国際交流WGを発足
事業所長懇談会など	17,377						
普及啓発事業費(受託)	5,238	0	0	0	0	0	
調査研究及情報収集事業費	664,069	216,615	216,395	217,154	218,000	1	
研究奨励・表彰	178,467	160,441	186,676	242,552	25,000	56	
各賞授与関係	178,467	160,441	186,676	242,552	25,000	56	
諸団体連携協力	534,912	505,992	505,892	861,917	870,000	356	
諸会費	534,912	505,992	505,892	505,776	510,000	-0	
国際交流 諸事				356,141	360,000	356	*韓国安全学会との交換
管理費	26,015,179	25,014,727	24,090,086	24,308,652	24,308,652	219	
人件費	20,164,255	19,539,073	18,688,082	18,141,268	18,141,268	-547	
給与・賞与	14,529,211	10,681,990	10,667,917	10,861,092	10,861,092	193	
通勤定期代	1,419,612	954,240	954,240	942,060	942,060	-12	
へー給与・賞与		3,234,294	3,413,787	3,651,172	3,651,172	237	
へー通勤費		437,520	439,872	457,408	457,408	18	
福利厚生費・引当金	4,215,432	4,231,029	3,212,266	2,229,536	2,229,536	-983	
一般管理費	5,880,924	5,475,654	5,402,004	6,167,384	6,167,384	765	
研修会費	0	0	0	0	0	0	
事務用品費	6,325	1,639	2,605	5,123	5,123	3	
一般会費費 8%				21,571	21,571	22	
一般会費費 10%	422,530	16,831	64,233	174,668	174,668	110	
旅費交通費	168,260	42,966	5,314	39,652	39,652	34	
通信運搬費	359,585	183,626	260,794	272,092	272,092	11	
消耗品費		12,944	11,023	20,630	20,630	10	
印刷製本費 8%	195,472	39,096	9,072	9,072	9,072	0	
印刷製本費 10%		286,610	327,932	398,802	398,802	71	*維持継続
共益費・光熱費	499,900	481,920	492,041	543,059	543,059	51	*現地対面化の促進を視野に
貸借料	1,372,376	1,382,856	1,385,166	1,382,856	1,382,856	-2	*Web開催、ハイブリッド開催を取り入れて経費を削減
消耗品料	324,000	330,000	330,000	330,000	330,000	0	
租税公課	787,800	1,005,700	610,800	781,450	781,450	171	
リースレンタル料 (8%)	1,085,698	1,109,376	1,270,080	438,696	438,696	-831	
リースレンタル料 (10%)				1,125,520	1,125,520	1,126	
OA機器管理費		309,351	358,184	346,514	346,514	-12	
清掃管理費		211,752	224,004	211,752	211,752	-12	
振替手数料	28,370	24,952	21,371	21,569	21,569	0	
雑費 (8%)				23,958	23,958	24	
雑費 (10%)	600,608	36,035	29,385	20,400	20,400	-9	
繰入金支出			1,000,000			-1,000	
当期支出合計(C)	48,483,788	35,634,062	37,140,457	38,530,392	74,091,608	1,390	
税引前当期収支差額(A)-(C)	2,247,593	2,871,531	1,557,678	1,672,612	335,742	115	
法人税、住民税及び事業税(D)	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	0	
当期正味財産増減額(E)	2,177,593	2,801,531	1,487,678	1,602,612	265,742	115	
次期繰越収支差額(B)-(C)-E)	36,996,299	39,797,930	41,355,508	42,958,120	43,223,862	1,603	

49,782,956

PCA P001

